



# しあわせ便り

第7号

しあわせ創研が「長島町の皆様だけ」に、しあわせをお届けします。

発行者：しあわせ創研(社会保険労務士事務所)  
社会保険労務士 門元 隆臣  
携帯電話：090-5249-4848

鹿児島県出水郡長島町蔵之元230番地 〒899-1301  
Web Page URL: <http://shiawase-ci.com/>  
Fax/Tel: 0996-88-5326

スマホ登録  
QRコード



～ご相談はご連絡いただければ当方が伺います～

Mail: [info@shiawase-ci.com](mailto:info@shiawase-ci.com)

しあわせ便りは一人の社会保険労務士、門元隆臣の個人的見解を発信しているものであり、他の社労士諸氏にはまた別の考え方もある旨ご承知おきください。

## ◆気になるあれこれ「費用をかけない労働生産性向上で、働き方改革を実現!!」2

労働生産性の向上は、労働者の能力と労働意欲の向上がポイントです。しかし、労働者の能力が高くても労働意欲が少ないと、労働生産性は向上しないことは明らかです。つまり、労働生産性向上を図るなら、まず労働意欲の向上(モチベーションアップ)に取り組まなければならないのです。

近代産業発展の過程でモチベーションアップは常に大きな課題であり、多くの理論が提唱されてきました。(\*注1) 私が注目したのは、マーケティングで使われる「ニーズとウォンツ」という心理です。大衆の購買意欲を刺激する「ニーズ=必要」と「ウォンツ=欲しい」という心理がモチベーションアップに活用できると考えます。

「ニーズ」は無いと困る・不満が出る日用品や、生活必需品などのモノに対する欲求で、得るための努力には消極的です。片や「ウォンツ」は、高級車や家、将来の豊かな生活などのモノに対し、得るための努力を厭わない強い欲求です。しかし、この強い欲求が労働者の仕事に対するモチベーションアップに直結するとは限りません。それは「ニーズとウォンツ」は私的な欲求からくるものなので、「欲しいモノ=仕事」とはならないからです。

そこで労働者の「ウォンツ」に働きかける手段として、「儲けること」を共通の目標とし、「自らのウォンツを満たす=賃金がより多くもらえれば叶う=そのために仕事を頑張ろう」というストーリーを作るのです。会社は、従業員の「ウォンツ」を満たす要件を明示し、従業員は自ら率先して収益の向上に取り組むことで、労働生産性の向上が達成されるのです。労働生産性が向上すれば、より多くの賃金が払え、ウォンツも叶います。

また、労働環境の改善も可能になり、働きやすい職場になります。これこそが働き方改革であり、我々が目指すべき改革の仕方なのではないでしょうか。

具体的な手法を、下記「おしらせ」のセミナーで解説します。

\*注1: 詳しくは「モチベーション理論」などで検索

## What's? 社労士 社労士の具体的な業務2 「労働保険」

労働保険は労災保険と雇用保険の総称です。

労災保険は全ての事業所で正社員、アルバイト、パートを問わず労働者の仕事や通勤での怪我、病気の補償をします。

雇用保険は労働者の失業中の生活の安定と求職、雇用の維持、能力開発などの支援をします。

その時々の手続きのお手伝いを社労士がします。また、助成金の申請も社労士の業務です。

## 12月の総務課ダイアリー

- ・ 12月10日…源泉税・市町村民税納付期限
- ・ 年末調整の実施、賞与支払・支払届提出、年賀状等年末年始行事の準備・実施

## おしらせ

- ・ 12月の奈良出張は12月13日(木)～18日(火) \* 予定です。
- ・ 平成30年11月29日(木) 長島町商工会 2F大会議室にて「儲ける!! 働き方改革」セミナー開催  
詳しくは、しあわせ創研ホームページ「おしらせ」をご覧ください。

4コマまんが

### 行け、しあわせさん!!

Vol.7 サービスカットのお約束!!

